

令和4年度 恵那北小学校だより 8月26日号

# げんきたっ子



## 夏休みのたからものがいっぱい

校長 市川 伸美

36 日間の夏休みが終わりました。恵那市でも新型コロナウイルス感染症が急拡大し、自宅待機を余儀なくされた方もありました。その中で、健康管理や感染症予防等、多くの気配りをしてくださった保護者の皆様、地域の皆様、学童の指導者様、全ての皆様に感謝します。ありがとうございました。

夏休みのめあては「たからものいっぱいの夏休み」でした。

それぞれが、作品作りや研究に打ち込んだことと思います。“たからもの展”には力作が並びます。鑑賞するのが楽しみです。完成するまで、楽しいことばかりなら素敵ですが、面倒になったり、うまくいかなくて悩んだりした人も多いのではないのでしょうか。しかしそれを乗り越えて、夏休みの成果として残すものができたことこそ、素晴らしいたからものです。形として残る“目に見えるたからもの”と、心に残る“見えないたからもの”ができました。そうした経験により「たくましい子」として、成長できたのです。



夏休み中も、学校の図書館へ通った子供たち

夏休みの間に、うれしいお話を聞きました。笠置振興事務所の所長さんからは、「図書館へ来て、中で静かに勉強する姿がすばらしい。帰るときには必ず『ありがとうございました。』とお礼を言うてくれるのですよ。」また、恵那警察署の方からは、「恵那市の子は、横断歩道を渡ったときに、振り向いてお辞儀をしてくれます。とても気持ちがいいです。」—やらされているのではなく、進んであいさつができる子供たち。たからものが本物になってきています。

2 学期は、運動会や社会見学、5年生デイキャンプ、6 年生修学旅行など、行事がたくさんあります。各学年でふるさと学習も行います。これらを通してさらに成長できるよう、そして感染症対策をしながらも充実したものとなるよう、工夫して取り組んで参ります。

### 『げんきたエコひろば』を開所します（常設資源回収拠点）

- 目 的 (1) 資源の市内循環、販売金額の学校への還元、雑がみの資源化、ごみの減量化を図る。  
(2) 児童が資源の大切さを学び、環境を大切にする意識を高める。（環境学習）

場 所 体育館北側 ＊資源持ち込みの際は、体育館側の門から出入りしてください。

開所式 令和4年9月17日（土）14:00 ＊参加者：市の関係者・地域の方々・PTA実行委員・代表児童  
参観自由です。校舎南駐車場をご利用ください。



収集するもの 新聞紙 雑誌 ダンボール 雑がみ・・・紙ひもでしぼる。  
アルミ缶・・・洗って出す。